



2022年
11/28
(月)

18:30~20:00
ZOOMによる
オンラインセミナー

第一次産業として、食料生産を担う農業。水田や茶園など、気候風土や地域の特性に応じた生産形態をとっていることから多様な景観を創出し、地域の特徴を表す景観となっていることも多く見られます。一方で、農業形態の変化などにより昔ながらの景観が変化している場面も見られます。本セミナーでは、農業景観を資源としてとらえ、地域の特性をいかに創出していかにについて、日本と気候の似た台湾の事例や淡路島の事例等を紹介いただきながら考えます。

講演

◆ 台湾における多様な農業と地域景観 ~宜蘭県三層坪の変貌について~

朱 玉 (国立宜蘭大学園芸学系 教授)



◆ 淡路島における農業景観と観光資源

嶽山 洋志 (兵庫県立淡路景観園芸学校／兵庫県立大学大学院

緑環境景観マネジメント研究科 准教授)



全体討論 農業の地域貢献の多様性

司会：山本 聰 (兵庫県立淡路景観園芸学校／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 教授)

コメンテーター：札埜 高志

(兵庫県立淡路景観園芸学校／兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 准教授)

総括

中瀬 勲 (兵庫県立淡路景観園芸学校 学長／兵庫県立人と自然の博物館 館長)

お申込



← お申し込みはウェブサイト上の申し込みフォームより

<https://www.awaji.ac.jp/seminar>

お申込みを頂いた方に当セミナーのURLをお送りします。(ZOOMのインストールが必要です)

参加費無料 用申込

お問い合わせ
seminar@awaji.ac.jp